



東海大学大学院 医学研究科

教員紹介

領域(医学部組織)
精神科学

専門分野キーワード

教員氏名	山本 賢司 (やまもと けんじ)
取得学位	博士(医学)
現在の身分(役職名)	教授
専門分野	臨床精神医学、コンサルテーション・リエゾン精神医学、 臨床精神薬理学
現在の研究課題	コンサルテーション・リエゾン精神医学、サイコオンコロジーに関する研究 向精神薬の治療反応性、副作用に関する臨床薬理的研究 精神疾患(統合失調症、自閉症など)の遺伝子解析研究
所属学会	日本精神神経学会、日本総合病院精神医学会、日本臨床精神神 経薬理学会、日本生物学的精神医学会、日本サイコオンコロジー学 会、日本ストレス学会、日本社会精神医学会、日本分子生物学会、 日本人類遺伝学会

研究内容

コンサルテーション・リエゾン精神医学、サイコオンコロジーに関する研究としては、自殺、身体疾患による抑うつ・せん妄などを対象とした臨床研究を行っています。自殺については地域連携のシステム構築や自殺未遂者支援にも力を入れています。また、身体疾患による抑うつ・せん妄については疫学的な研究から病因・病態を明らかにするための研究など幅広く行っています。

臨床薬理学的な研究としては、悪性症候群、抗精神病薬による糖・脂質代謝異常、その他の稀な向精神薬による副作用などに関する臨床研究と、抗精神病薬への治療反応性とドパミン関連蛋白(受容体、合成・代謝酵素)の遺伝的多型との関連解析研究なども行っています。

精神疾患の遺伝子解析研究としては、多施設共同研究として統合失調症、自閉症の病態に関係する遺伝子の解析にも取り組んでいます。

主要論文

1. Yamamoto K, Bloom D, Lal S, Turecki G, Joober R, Benkelfat C, Lalonde P, Labelle A, Rouleau GA.: Polymorphism in the cell division cycle 45 like gene and schizophrenia. Am J Med Genet., 105: 214-215, 2001..
2. Yamamoto K, Cubells JF, Gelernter J, Benkelfat C, Lalonde P, Bloom D, Lal S, Labelle A, Turecki G, Rouleau GA, Joober R : Dopamine beta-hydroxylase (DBH) gene and schizophrenia phenotypic variability : a genetic association study. Am. J. Med. Genet., 117B: 33-38, 2003.
3. Yamamoto K, Fukuda M, Nogawa A, Takahashi E, Miyaoka H: Decreased Lipoprotein Lipase as a Risk Factor for Atypical Neuroleptic-Induced Hypertriglyceridemia. Journal of Clinical Psychiatry, 68(5):802, 2007.
4. Takai M, Yamamoto K, Iwamitsu Y, Miyaji S, Yamamoto H, Tatematsu S, Yukawa M, Ide A, Kamijo Y, Soma K, Miyaoka H.: Exploration of factors related to hara-kiri as a method of suicide and suicidal behavior. Eur Psychiatry, 25(7):409-13. 2010.